

若葉台西中だより

横浜市立若葉台西中学校

校長 田中 明子

第26号 平成17年5月30日(月)発行

横浜市旭区若葉台四丁目34-1

TEL 921-0281

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/wakabadainishi/>

FAX 922-5986

1年生の遠足と2年生の自然教室が終わりました。それぞれのねらいについては、成果を挙げることができたものもありましたが、課題も見つかりました。

学校では、生徒1人ひとりの個としての成長を、生徒集団の質を高める活動を通して図ることがしばしばあります。遠足や自然教室や修学旅行などの旅行的行事では、それが特に顕著です。旅行・集団宿泊の行事は他の4種の行事(儀式的行事、学芸的行事、健康安全・体育的行事、勤労生産・奉仕的行事)と共にいわゆる学校行事と呼ばれ、教育課程の中の、学級活動 生徒会活動 学校行事からなる【特別活動】に位置付けられています。

学習指導要領では【特別活動】の目標を『望ましい集団生活を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団と社会の一員としてよりよい生活を築こうとする自主性、実践的な態度を育てるとともに、人間としての生き方についての自覚を深め、自己を生かす能力を養う。』としています。

従って、遠足や自然教室や修学旅行のねらいの中に、集団行動 の場を使って、体験的実践的に、より良く生きる力を培うことが掲げられるわけです。

事前・当日・事後の活動を通しての今年度のねらいは、

1年生：遠足 潮干狩り(富津海岸)

- (1) 自然に接することで、自然の素晴らしさを感じ、豊かな情操を育てる。
- (2) 集団行動を通して、規律ある行動を学ぶと共に、協力・協調の姿勢を身につける。
- (3) 学年・学級の友人との親睦を深める。

2年生：自然教室(奥河口湖いなか村を拠点として)

- 自然に触れ、自然の大切さを学び、自然と共生し愛する心を育てる。
活動の中で、主体的に活動(計画・検討・実施・反省)することを学ぶ。
地域性を活用した学習活動を自ら行い、深め、発展・解決する向上心を育てる。
集団行動を通して、自他の立場や意見を尊重し、理解、協力する態度を育てる。

3年生：修学旅行(奈良・京都・滋賀(琵琶湖)方面)

- ・ 古都の歴史や文化遺産に触れ、自国の文化について考え、学び取る機会とする。
- ・ 文化遺産及び環境保護の意義と責任について学習する。
- ・ 学習したことを活かしながら、自分たちが生活するまちとの違いや、そこにある暮らし、人々との対話から、様々な考え方や生き方を学んで自分自身の糧とする。
- ・ 集団の中で自分の役割を果たしながら、お互いに協力し合い、目的や課題を解決する実行力を育成する場とする。

活動の中で、1年生では「約束の時間を守って行動することが不十分。」、2年生では「先を考えて準備や行動ができない。」「他や全体を視野に入れた行動が不十分。」との指摘がありました。

いずれも、集団の一員として行動すべき時の自覚の面や、その場その場で求められる自律的な行動の面などで、イエローカードが出たようです。今後はそれらを踏まえて学級・学年の指導を重ねていきます。

第1回「若葉台地区小・中学校再編検討委員会」が5月28日に開催されました。

検討委員会報告は近日中に教育委員会学校計画課から配布されますので、詳細はそちらをご覧ください。

平成17年度セクシャルハラスメント校内相談窓口のお知らせ

【セクシャルハラスメント防止に関する指針】に基づき、相談窓口を設置しておりますが、今年度の担当者は次の通りです。

校長(田中)・副校長(鈴木)・生徒指導専任教諭(宇田)・養護教諭(村越)・スクールカウンセラー(村松)もちろん、担当者以外の職員にも相談できます。だれもが安心して学校生活を送れるよう努力しておりますが、気になることがありましたら、遠慮なくご連絡いただきたいと思います。

1年生

入学からまもなく2ヶ月……。入学式が随分以前のことにように思えます。
慣れるのとだれるのは別のこと。「中学生になったら...！」とそれぞれ抱いた抱負や決意を再確認してみ
ましょう。今日から初めての中間テストですが、しっかり復習してきていますか？4月6日の対面式での
新入生代表の言葉を掲載しますので、スタートラインの気持ちに立ち返ってみてください。

僕たちは昨日入学式を終え、中学生になりました。

僕たちはまだ知らないことや不安なことがいっぱいあります。時々失敗をするかもしれません。その
時は、怒らず優しくご指導ください。そうしてくれると、とても気持ちが楽になります。

昨日の入学式では、先輩方が校歌を歌ってくださったり、松健サンバを踊ってくださいました。西中
の伝統行事の体育祭や合唱祭が想像され、今から楽しみです。

僕たちは今、先輩方をとても頼りにしています。少なくとも、僕はそう思っています。これから色々
なことでお世話になったり、ご迷惑をおかけすると思います。

僕たちも早く学校に慣れ、西中の一員として頑張ります。先生、先輩方、これからよろしくお願ひし
ます。

新入生代表 1年1組 遠藤亮輔

2年生

自然教室のしおりの記録から……感想・反省・思い出に残ったこと

木材クラフト体験（バードコール） 気を削ったのは初めてだったけど、上手くけずれて良かった
です。バードコールを家にもどってから試してみたいです。

バードコール 初めて作って楽しかった。ネジと木だけであんな高い音が出るなんて、驚いた。
溶岩樹型神社 溶岩樹型の出来るまでがいろいろわかってよかった。バードコール作りでは、もっ
と時間があつた方がよかった。

田植えで足の裏が何かを踏んで痛かった。でも、何もなっていなかったので良かった。たくさん植
えられてよかった。足を洗うのが大変だったけど洗えた。

バーベキュー かなり食べ過ぎた。腹が痛くなって、皆に迷惑をかけた。

バーベキューはみんなが楽しめたと思います。でも、今回はすごく量があつたせいか、無駄にした
分がすごく多かつたから、もう少し食べ物を大切にすることを意識したい。

押し花はがき・しおりづくり 僕のはとてもシンプルだった。

暗闇体験では、百田先生と萩原先生と木村先生が来てくれてびっくりした。

1日目に少し緊張していたけど、慣れてきているんなことが出来て楽しかったです。バーベキュー
や暗闇体験で普段話さない人とも話せて良かったです。

弁当作り おじさんが簡単なおにぎりの作り方を教えてくれたので、うまく作れた。

ウォークラリー 地図をちゃんと見たけど、道に4・5回迷った。足が折れると思った。超つかれ
た。

ほうとう作り 旅館のおばあさんがうどんを打つのがすごく上手でビックリした。やってみただ
けど、上手く出来なかつた。美味しく出来上がって嬉しかった。

洞窟探検 富士山のふもとには魅力的な洞窟などがいっぱいあることがわかつた。ほうとう作り、
山梨の郷土料理の作り方などを経験できてよかった。

少し調子に乗りすぎたなと思った。ラフティングをもう1回やってみたいと思った。

自然の中での体験は面白かつた。宿の人たちもいい人ばかりでよかった。体験学習は全て思い出
に残っているし、自分に役立つと思う。自然は良いと改めて思った3日間だった。

楽しかつた！凄かつた！としか言いようが無い！初めての体験ばかりだったので新鮮でした。特に
楽しかつたのが、ウォークラリー&田植え&ラフティング。

若葉台とはまた違つた自然を身近に感じて、普段感じることの出来ないことをたくさん学んだと思
います。……秋には私たちの植えたお米が届くんですよ？とても楽しみです。

それぞれがいつも出来ないことや班の人たちとやるから楽しいってということもあつた。民宿の人の
仕事を見て、職人みたいでカッコよかつた！

絆とやらがつながつたと思った。僕たちはいつもは離れているけれど、どこかでつながつていて、
それが見える時があるんだね。いい話だ。

〔自然教室スローガン〕は、 楽しもう！自然の美しさを！深めあおう 夢のあふれる仲間との絆 でした。

* 遠足や自然教室のスナップ写真が学校のウェブページ(ホームページ)でもご覧いただけます *